

——— みどり豊かな潤いのある環境づくりを目指して ———

造園 いばらき

題字：橋本 昌 茨城県知事



多くの人々が集まり賑わった都市緑化祭のようす

おもな内容

社会貢献と会員の基盤強化を図る	(社)茨城県造園建設業協会会長 川上 一夫	… 2
維持管理業務への対応を	飛田 賢一 / 造園業界の役割に応えて 橋本 純一	… 3
安全な街づくりに貢献	小松崎裕敏 / 地域の仕事量、会員増強を	山口 喜弘… 4
さらなる観光化に寄与する緑	中庭 隆夫 / 育成管理で豊かな地域	宮本 和雄… 5
樹木の健全育成と良好な姿を保つために	剪定講習会を土浦土木事務所で開催	… 6
都市緑化や生活環境整備の一翼を担う	平成22年度 第29回通常総会を開催	…10
さまざまなイベントで公園に賑わい	平成22年度 春季都市緑化祭	…12
花と緑でつくばのまちづくり	第7回「つくばの緑を考える」講演会 佐藤哲信氏が講演	…14

Vol. **41**

2010年(平成22年)
10月15日発行



社団法人 茨城県造園建設業協会

〒310-0804 水戸市白梅 2-4-6 Tel.029-226-5691 Fax.029-226-5692

E-mail ibazouky@topaz.ocn.ne.jp Http://www.ibarakiken.or.jp/ibazoukyo/

社会貢献と会員の基盤強化図る

社団法人 茨城県造園建設業協会 会長 川上 一夫



先行き不透明な社会情勢の中、私たち造園建設業を取り巻く経済環境も公共事業の縮減など、大変厳しい状況となっている。こうした中、この度の通常総会において、第11代会長に就任し、身の引き締まる思いでいっぱいだ。

(社)茨城県造園建設業協会においては、3期6年にわたり、副会長を務め、協会運営に尽力してきた。前任の廣瀬一三会長をはじめ、これまでの役員の方々の多大な努力と、協会員、関係各位のご理解とご協力があり、現在の協会があることを、ひしひしと感じており、こうした皆様が築きあげてきたものを継承・発展させていくことが、今後の私の責務であると思っている。

緑化を通した社会福祉への積極的な関与

茨城県の社会基盤整備に係る公共事業については、前年度に比べ国補公共事業が18.6%減、県単公共事業が5.8%減で、建設業界にとって大変厳しい状況だ。

しかし、安全・安心なまちづくり、みどり豊かなまちづくりは、地球環境の保全、生物多様性の保全といった世界的な動きにも合致しており、地域社会から緑化推進を行う県内唯一の団体として、果たすべき役割は大きく、期待されているのがわが協会であると認識している。

こうしたことから、緑化を通した社会福祉への積極的な関与を推進し、みどりの分野のスペシャリストとして、みどり豊かな潤いのある環境づくりに寄与すべく、社会貢献を最も大切な取り組みの一つとして考えている。

協会創立30周年を機に平成14年から毎年各支部の持ち回りで実施しているボランティア活動も好評で、昨年度は、県北支部が水戸市内の介護老人保健施設で実施し、専門家ならではの樹木の剪定や花壇づくりは、その評価も高く、施設の職員や利用者の方々に大変喜んでいただいた。

今年度は県南支部が担当することとなっており、皆様の期待に応える成果を収めることができるよう取り組んでいきたい。

造園建設業界の経営基盤の強化

このようなボランティア活動をはじめ、平成20年に茨城県と締結した災害協定による「県営都市公園の緊急対策業務」では、応援協力の実行を確保するため、効率的な応援を行う連絡網など、体制整備を図っている。こうした社会貢献活動－会員が一丸となった地域に密着した活動は、みどり豊かな環境の創造や災害時の緊急対応に役立つだけでなく、協会の知名度が向上することにより、さらに豊かなみどりの環境づくりにつながり、結果として私たちの産業としての基盤の確立にもつながっていくと考えている。

また、協会活動は、広く社会への貢献を果たす活動と合わせ、協会員である企業の社会的基盤の確立、企業における職員さらにはその家族の方々の生活の安定に寄与する必要がある。このため、協会では、経営の近代化の促進や技術水準の向上を図るための講習会や研修会を実施するとともに、発注機関に対して、造園専門工事業者への発注を要望するなどしている。

特に、若手造園職の技術・技能の向上については、昨年度行われた技能五輪いばらき大会で、会員が銅賞を受賞するなど、参加選手をはじめ、指導に当たられた方々のご努力はもちろん、多くの方々のご理解を得て、成果を収めることができた。今後とも、茨城県造園技能士会等との連携を図り、造園職の技術・技能の向上を図っていきたい。

公益法人改革への対応図る

協会の体制については、公益法人改革3法への対応も進める必要があり、来年度に一般社団化の認可を得るべく、検討を進めていく。今回の総会において、副会長職を3人から4人に増員し、4支部の責任者により、地域の課題や会員の意見を協会に反映しやすくした。今年度中に未来を見据えた新しい部会を立ち上げる予定であり、「和をもって信頼を勝ち取る」をモットーに、協会活動に取り組んでいきたい。

今後とも、関係各位のご理解とご協力をお願いしたい。

指定管理者として維持管理業務への対応を

社団法人 茨城県造園建設業協会 副会長

飛田 賢一

この度、茨城県造園建設業協会の副会長に選任されました。今日の将来不透明な日本経済の中、副会長を務めさせていただくのは、非常に身の引き締まる思いでございます。

今日の造園業界は、公共事業の削減、建設市場規模の縮小の中で、厳しい価格競争を強いられ、非常に厳しい状況に置かれています。

このような厳しい状況のもと、また、業界将来の展望のあり方を問われる中、造園業界はどのようにすれば良いかと考える毎日です。

私は、造園業協同組合理事長を執務しておりますが、造園業界の仕事は国、県、市町村、公共団体からの受注が大半を占めていますが、新規の造園工事、緑地工事は減少しているため、おもな受注が公園緑地などの維持管理に移行しつつあるのが現状だと思います。

自ら指定管理者になり、協会メンバーの相互扶助組織である造園協同組合と茨造協ともに発展していけるよう、また、皆様のご意見をもとに、役員として各社経営の合理化、安定を目指し、微力ながら努力してまいる所存でございます。

造園業界の果たす役割に就いて

社団法人 茨城県造園建設業協会 副会長

橋本 純一

平成 22 年度の総会におきまして県南地区より副会長に選任されました橋本でございます。

月日の経つのは早いもので、私が右も左もわからず協会に入会した頃のことを、つい最近のことのように思い出されます。

当時は、業界も活気があり、先輩方がいきいきと活動されていた様子を今でも覚えております。

私もその後は、少しずつ協会の活動にも慣れ、理事という職もいただき、微力ではありますが、現在まで続けてまいりました。

そのような中、このたび副会長にとの推薦をいただきました。とても荷が重く考えさせられましたが、皆

様の推挙でありますので、何かお役に立てればと引き受けさせていただいた次第です。

数年前からの長引く不況と受注形態の変化等で建設業界も年々厳しくなっておりますが、他方では地球温暖化で緑の持つ重要性が注目されております。

このような中で造園業界の果たす役割はさらに重要になることと思います。

今後は、執行部の一員として、会長のもと、会員の皆様方とともに茨造協の発展のために頑張る所存でございます。

何卒、ご指導、ご協力をよろしくお願いいたします。

安全かつ安心な社会、街づくりに貢献

社団法人 茨城県造園建設業協会 副会長／鹿行支部長

小松崎 裕敏

このたび茨城県造園建設業協会の副会長に皆様方の温かいご推挙をいただき選任され、誠に身の引き締まる思いと重責を痛感しております。

昨今は、世界同時不況の煽りを受け、百年に一度といわれる大変厳しい経済情勢が続いております。我々建設産業、とりわけ中小零細企業は、大変厳しい経済環境の中、生き残りの戦いを余儀なくされているのが現状であります。

建設工事においては公共事業、民間工事も工種によっては激減しており、造園工事も同様であります。数年前までは頼りになっていたはずの公共事業は年々減少の一途を辿るだけで、止まる所知らずの状態で行き不透明であります。

このような時に業界人として如何に社会に貢献できるかが問われています。まず、そこでお互いが切磋琢磨

磨しながら、安全かつ安心な社会、街づくりに貢献することだと思われれます。

また、もう一方、内輪の問題として、公益法人制度改革への対応の取り組みがありますが、今現在の建設産業団体の動向はほとんど一般社団（財団）法人への移行を模索、検討している現状だと思います。とりもなおさず茨造協も同様であります。そこで一般社団法人に移行した時に、各会員、各店へ如何にメリットを還元できるかが肝要だと思われれます。

これらのことを踏まえながら、大変矛盾だらけの厳しい現状の中で執行部の一員として、川上会長の補佐役として鋭意専心、協会の発展のために精励いたす所存でございます。

会員の皆様方には、なお一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。

地域での仕事量増加、会員の増強目指す

社団法人 茨城県造園建設業協会 副会長／県西支部長

山口 喜弘

平成 22 年度の総会にて副会長に選任されました県西支部の山口造園(株)の山口喜弘です。

公益法人改革法に基づく一般社団への移行の認可を受けるための検討を行っていくため、各支部より副会長を選出するということから大役を引き受けることとなりました。

県西支部は、地域性ということもありますが、県庁所在地の水戸から 60km～70km の距離があり、事務所に行くにも片道 2 時間弱必要でした。最近、北関東自動車道の開通により、1 時間半で行けるようになり、水戸へ行くのが随分と楽になりました。

しかし、依然として県西地域としての仕事量が少ないため、隣接する栃木県、埼玉県、千葉県に仕事の場を求めるのが現状です。圏央道が、つくばまで通行可能となりましたが、今後早い時期に県西地区内での高速道の完成を期待したいものです。厳しい時代の中で、何とか地域での仕事量の増加を希望していきたいと考えています。

現在、県西支部の会員は 18 社ですが、今後、会員の増強と茨造協の発展のため、頑張っていきたいと思っています。

「茨城空港」開港 さらなる観光化に寄与する緑

社団法人 茨城県造園建設業協会 県北支部長

中庭 隆夫

これまで県北支部副支部長としてお手伝いをさせていただいてきましたが、このたび県北支部長を務めさせていただくことになりました。

県北支部は、茨造協の4支部中、最も会員が多く、半数近くに上る50社を超える会員を擁しています。

また、地域的にも、県庁所在地の水戸市をはじめ、北茨城・高萩・大子・日立・常陸太田・常陸大宮・城里・那珂・東海・笠間・ひたちなか・大洗・茨城・小美玉と、多くの地域を抱えています。

さらに、海岸部から内陸部へと地形的にも変化に富み、自然とのふれあいやレクリエーションの場として親しまれている国営ひたち海浜公園や、世界遺産への登録を目指す水戸藩の学問・教育遺産群の偕楽園、弘

道館があり、日本を代表する名園には、国内だけではなく海外からも毎年多くの方が訪れています。

今年は、「茨城空港」が小美玉市に開港し、予想以上の好評で、魅力的な空港として世界的にも注目を集めています。国は観光立国を進めており、空港の開港とあいまって、茨城の観光化が期待されます。

偕楽園やひたち海浜公園など、人々が憩い集える緑の空間は、こうした観光の拠点としても欠かせない存在であり、梅の剪定一つとっても私たちの専門技術が美しい環境づくりに欠かせません。

茨造協では技術委員長も長く務めさせていただいており、専門技術をいかに適切に評価してもらえるかといったことにも今後注力していきたいと思っています。

育成管理で豊かな地域環境を育む

社団法人 茨城県造園建設業協会 県南支部長

宮本 和雄

県南支部は、常磐新線の開通をはじめ、東京に近いこともあり、他の支部と比べ、若干恵まれた状況にあるかもしれません。しかし、公共事業の縮減、少子高齢化社会など、これまで以上に維持管理が重要な事業の柱となっていくと思われます。このような社会変化は造園業に限ったことではなく、むしろ、維持管理、育成管理こそ大切な造園にとっては好ましい状況と捉え、質の高い緑としていくための方策が望まれます。

こうしたことから、筑波都市整備(株)では、平成16年度から「つくばの緑を考える」を毎年開催し、市民に広く良好な緑と、そのために必要な管理などについて理解を得るため、講演会を実施し、茨造協も後援しています。

ガーデニングや環境問題、生物多様性などからも、造園への理解が得やすくなったとも言えます。また、造園は地域に根差した産業であり、市民生活に欠かせないものです。質の高い緑が私たちの生活をどれだけ豊かにしてくれるかを理解してもらうことにより、私たちの活躍の場はこれまで以上に広がるはずです。

そのためにも、市民の方々が、緑や公園があって良かったと感じる空間を増やし、私たち自身がより良い環境づくりに積極的に取り組み、こうした取り組みや緑の素晴らしさをアピールしていく必要があります。

一企業ではできないこうした社会への発信も協会活動の大事な柱であり、支部としても積極的に取り組んでいきたいと思っています。

樹木の健全育成と良好な姿を保つために

剪定講習会を土浦土木事務所で開催 基礎知識から実習まで学ぶ



高所作業車を使用しての剪定実習のようす

茨造協は、土浦土木事務所のご協力を受け、樹木の健全育成と良好な姿を保つため、剪定講習会を6月7日、土木事務所構内にて開催し、約40名が参加した。

講習会は、立蔵義明土浦土木事務所技監兼所長のご挨拶をいただき、午前9時30分スタートした。

講習では、剪定と整姿の基礎知識から、剪定や整姿に取り掛かる前の管理技術と整姿、剪定の技術、さらに具体的な樹種に応じた剪定について解説。加えて、剪定作業における安全対策として、服装や、脚立と梯子、安全帯など、高所における安全対策について紹介した。

講義ではそのほか、街路樹剪定技術の概要として、街路樹の剪定技術、街路樹の望ましい姿、街路樹剪定の基本的考え方など、「街路樹剪定の基本」、さまざま

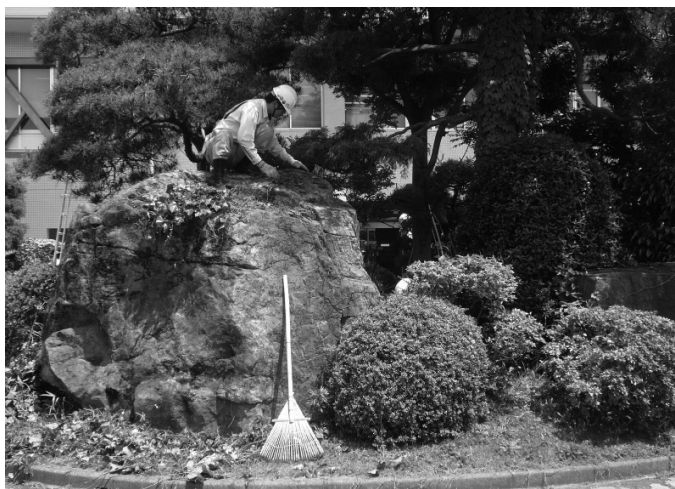
なタイプの剪定技術として、①自然樹形－拡大タイプ、②自然樹形－現状維持タイプ、③自然樹形－縮小タイプの剪定、④自然樹形－樹形再生タイプ、⑤人工樹形－拡大タイプ、⑥人工樹形－現状維持タイプ、⑦人工樹形－縮小タイプの剪定、⑧人工樹形－樹形再生タイプについて、目標と剪定方法を概説。

具体的な取り組みでは、樹形の作り直しの基本的な手法と、イチヨウ、ユリノキの実例を学んだ。

その後、実習も行われ、作業前の打ち合わせにはじまって、敷地内の樹木の剪定が実施され、安全対策を踏まえた高所作業車や梯子、脚立上での作業にも取り組み、剪定後の後始末まで、一連の剪定作業を体験した。



講師等を務められた方々（左から、土木土浦土木事務所の立蔵義明技監兼所長、土谷俊雄副主査、
県南支部の宮本和雄支部長、川上嗣朗青年部会副部長、現場説明を行った井坂秀夫氏（土浦造園株）



講習会のようす



剪定前（左列）と剪定後（右列）

平成21年度より指定管理者へ (心より皆様のお越しをお待ちしております。)

茨城県 奥久慈憩いの森 (21年度～ 再指定)



※平成18～20年度 奥久慈憩いの森 モリモリフェスタの様様

奥久慈憩いの森 管理事務所 大子町大字高柴4164-3 電話 0295-76-0002
<http://www5.ocn.ne.jp/~ikoimori> E-mail ikoinomori@cello.ocn.ne.jp

茨城県 大洗公園 (21年度～ 指定)



大洗公園事務所 大洗町磯浜町8249 電話 029-219-5970
E-mail oarai-kouen@honey.ocn.ne.jp



茨城県造園業協同組合

理事長 飛田賢一 副理事長 川上一夫 庄司憲生
専務理事 稲見洋二 ほか 組合員一同

事務局 水戸市白梅2-4-6 電話029-302-7900 FAX 029-302-7901
E-mail ibazoukumi@honey.ocn.ne.jp

都市緑化や生活環境整備の一翼を担う

平成 22 年度 第 29 回 通常総会を開催

(社)茨城県造園建設業協会の平成 22 年度第 29 回通常総会は 5 月 28 日、茨城県水戸市青柳町の茨城県建設技術研修センターで開かれ、功労者表彰や総会議事などを行った。

冒頭、廣瀬一三会長が「本日ご出席の皆様には日頃から多大なご協力をいただき、この場を借りて御礼を申し上げたい。我が国の経済状況は依然厳しく、不安定な雇用などの問題が山積している。こうした状況の中、当協会といたしましては、「緑の恵み、宇宙の恩恵」をスローガンに掲げ、緑の専門家として、意識を常に高く持ち、都市の緑化や生活環境の整備の一翼を担っていきたいと思っている。さらに、協会として受注拡大に向け、国や県、地方公共団体など関係方面に向けて、さらなる働き掛けを行っていく。また、今回表彰を受けられる勤続精励者の者の方々、誠におめでとうございます。さらに、昨年度、茨城県で開催されました技能五輪の造園競技では、5 名の選手が参加し、銅賞 1 名、敢闘賞 2 名の素晴らしい成績を残すことができた。これは選手の努力はもちろんのこと、これを支えてきた会員の方々、特別委員会の方々のお力の賜物であり、深く感謝申し上げます」とあいさつ。

次いで、来賓から小室晃茨城県土木部都市局公園街

路課技佐が、「日頃から都市緑化祭の企画運営など、緑化事業の推進に多大なご協力をいただき、昨年は防災協定を締結するなど幅広い協力を得ている。社会は厳しい状況にあり、県では予算の効果的な執行に取り組んでいる。県営都市公園をはじめ、公園緑地は多くの人に安全で安心を提供しており、そのためには適正な植物の管理が必要であり、皆様のお力が不可欠。今後ともご協力をお願いしたい」との旨を述べた。

途中、同協会顧問の岡田広参議院議員がお祝いに駆けつけ、緊急に財政再建が求められる中、雇用や社会の基盤となる事業にかかわる予算こそ、重要であり、絆を大切にする社会のあり方が求められているなどとした。

功労者表彰では、「勤続精励表彰」を①菊池照久氏(株海野ガーデン)、②郡司富子氏(株海野ガーデン)、③中野明氏(株太平造園土木)、④小沼七郎氏(株ミドリヤ)、⑤安藤功氏(安藤造園株)、⑥中川政美氏(株浮間興業)、⑦伊寶克明氏(常盤造園建設株)、⑧塚越三郎氏(大成造園土木株)、⑨岩間澄子氏(株川上農場)、⑩黒須通雄氏(菊地植木建設株)、⑪岡野敬氏(佐藤造園土木有)、⑫野口所次氏(株成美造園)の 12 氏に授賞。多年にわたる造園工事等緑化事業に尽力され



総会の冒頭あいさつする廣瀬一三会長



お祝いに駆けつけた岡田広参議院議員



功労者表彰では廣瀬会長から受賞者に表彰状が手渡された①、受賞者代表謝辞を述べる菊池氏⑦

菊池氏の功績を讃えた。

また、昨年10月に開催された「技能五輪いばらき大会」において、多大な貢献をされたことから、前技能五輪特別委員会の川上一夫委員長ふくをはじめ、副委員長の飛田幸男氏、中村澄夫氏、中庭隆夫氏、委員の江幡廣志氏、小林功氏、砂押一成氏、永島利浩氏、井坂秀夫氏、島田光男氏、中島義彦氏、堀江豊氏、大平晶氏、古平貞夫氏、新嶋英夫氏の15氏に感謝状を贈呈。受賞者には、廣瀬一三会長が表彰状と記念品が手渡し、その後、受賞者を代表して、菊池氏が謝辞を述べた。

次いで、総会議事では、事業報告をはじめ、事業計画・収支予算などを審議した。

平成22年度事業計画では、わが国の経済状況が引き続き厳しい状況にあり、これまでに経験したことのない人口減少、少子高齢者時代を迎え、国全体の活力の低下が大きな問題となる中、茨城県の社会基盤整備に係る公共事業も前年度に比べ国補公共事業が18.6%減、県単独公共事業が5.8%減と、建設業界にとって大変厳しい社会環境となっている。こうした現況を鑑みると、協会の運営は引き続き厳しい状況にあるが、地域社会から緑化推進を行う県内唯一の団体として、大きく期待されている法人との認識に立ち、緑化を通じた社会福祉への積極的な関与を推進するほか、造園建設業界の経営基盤の強化について更なる推進を図るため、前年度に引き続き、緑化事業の充実及び緑化に関する啓蒙・啓発を推進するため、①緑化啓発事業の積極的な展開、②会員の社会的基盤の確立、③会員への研修事業の充実、④ボランティア活動の実施を行い、公益法人改革に基づく一般社団への移行を平成23年度に認可を受けるための検討を行っていくことを基本計画とした。

具体の事業計画では、①緑化事業の推進、②都市緑

平成22年度 (社)茨城県造園建設業協会 役員一覧

役 職	氏 名	所 属 事 業 所 名	再任・新任
会 長	川上 一夫	(株)川上農場	再任
副会長	飛田 賢一	(株)松風園	再任
〃	橋本 純一	橋本造園土木(株)	新任
〃	小松崎裕敏	(株)ミドリヤ	新任
〃	山口 喜弘	山口造園(株)	新任
専務理事	澤村 武次	事務局	再任
理 事	猪瀬 清次	(株)植正園	再任
〃	庄司 憲生	常磐造園(株)	再任
〃	田中 資康	(株)タナカ築庭	再任
〃	中庭 隆夫	(株)中庭造園土木	再任
〃	鴨志田 茂	(株)鴨志田造園建設	再任
〃	水庭 博	(株)水庭農園	新任
〃	安藤 善夫	安藤造園(株)	新任
〃	宮本 和雄	茨城県県南造園土木協業組合	再任
〃	松本 文巳	(株)芝良	再任
〃	稲見 洋二	不二造園土木(株)	再任
〃	柴崎 茂雄	つくば都市緑化(株)	再任
〃	井坂 秀夫	土浦造園(株)	新任
〃	岡野 稔	(株)岩井造園土木	再任
〃	村上 正人	(有)中田造園	
監 事	宮嶋 敬夫		再任
〃	橋本 美晴	(株)橋本農園	再任
〃	張替 久	緑化植産(株)	再任

化の推進に寄与するため協力及び協賛、③経営の近代化の促進と技術水準の向上を図るための講習会及び研修会の実施、③若手造園職の技術・技能の向上、⑤造園工事の受注拡大の推進、⑥災害時における応援協力連絡網の作成、⑦福利厚生事業の実施、⑧関係団体との連携・協調の拡大、⑨他県造園協会との交流及び情報交換、⑩広報活動の実施、⑪社会還元事業（ボランティア活動）の実施、⑫公益法人改革3法への対応、⑬永年勤続優良従業員の表彰を行うこととした。

また、役員の選任では、理事20名、監事3名を選任。新たに橋本純一氏、小松崎裕敏氏、山口喜弘氏、水庭博氏、安藤善夫氏、井坂秀夫氏が理事に加わり、平成22年度第2回理事会における理事の互選で、会長に川上一夫氏、副会長に飛田賢一氏、橋本純一氏、小松崎裕敏氏、山口喜弘氏を選任した。

県南支部 支部総会を開催 廣瀬一三氏が退任

県南支部は4月23日、レイクサイド茎崎で支部総会を開催し、支部役員を選任した。長らく支部役員を務め、茨造協会長としてご活躍された廣瀬一三氏が退任。川上一夫氏（(株)川上農場）、宮本和雄氏（茨城県県南造園土木協業組合）、橋本純一氏（橋本造園土木(株)）、松本文巳氏（(株)芝良）、稲見洋二氏（不二造園土木(株)）、柴崎茂雄氏（つくば都市緑化(株)）、井坂秀夫氏（土浦造園(株)）、張替久氏（緑化植産(株)）、中島義彦氏（(株)浮間興業）、吉原利夫（(株)市川造園）を選任。廣瀬氏の退任に際して、花束の贈呈が行われた。



「チャレンジ・ザ・ガーデニングなど

平成 22 年度

4月から6月の都市緑化推進運動期間に合わせて、茨城県では「春季都市緑化祭」を開催。洞峰公園（つくば市）、砂沼広域公園（下妻市）、偕楽園公園四季の原（水戸市）、県西総合公園（筑西市）、鹿島灘海浜公園（鉾田市）、国営ひたち海浜公園（ひたちなか市）、



クラフトコーナーや無料配布コーナー、ジャンケンコーナー、芋煮会など、工夫を凝らした各催事も多くの人で賑わった

会場にはご当地
ヒーローの
「イバライガー」
も来場した



ストーンアート教室、こけ玉づくり教室、ミニフラワーアレンジメント教室などにも多くの県民が参加



開催前の打ち合わせのよう。各会場の催事は、茨造協の会員をはじめ、多くのスタッフの協力で実施

さまざまなイベントで、公園に賑わい

春季都市緑化祭

笠間芸術の森公園（笠間市）、港公園（神栖市）など、各会場で、緑化普及啓発のための体験参加型イベントや、鉢植え、球根の無料配布などを実施。多くの県民が参加した。



子どもたちも興味津々だった今回初めて行われた芝張り体験

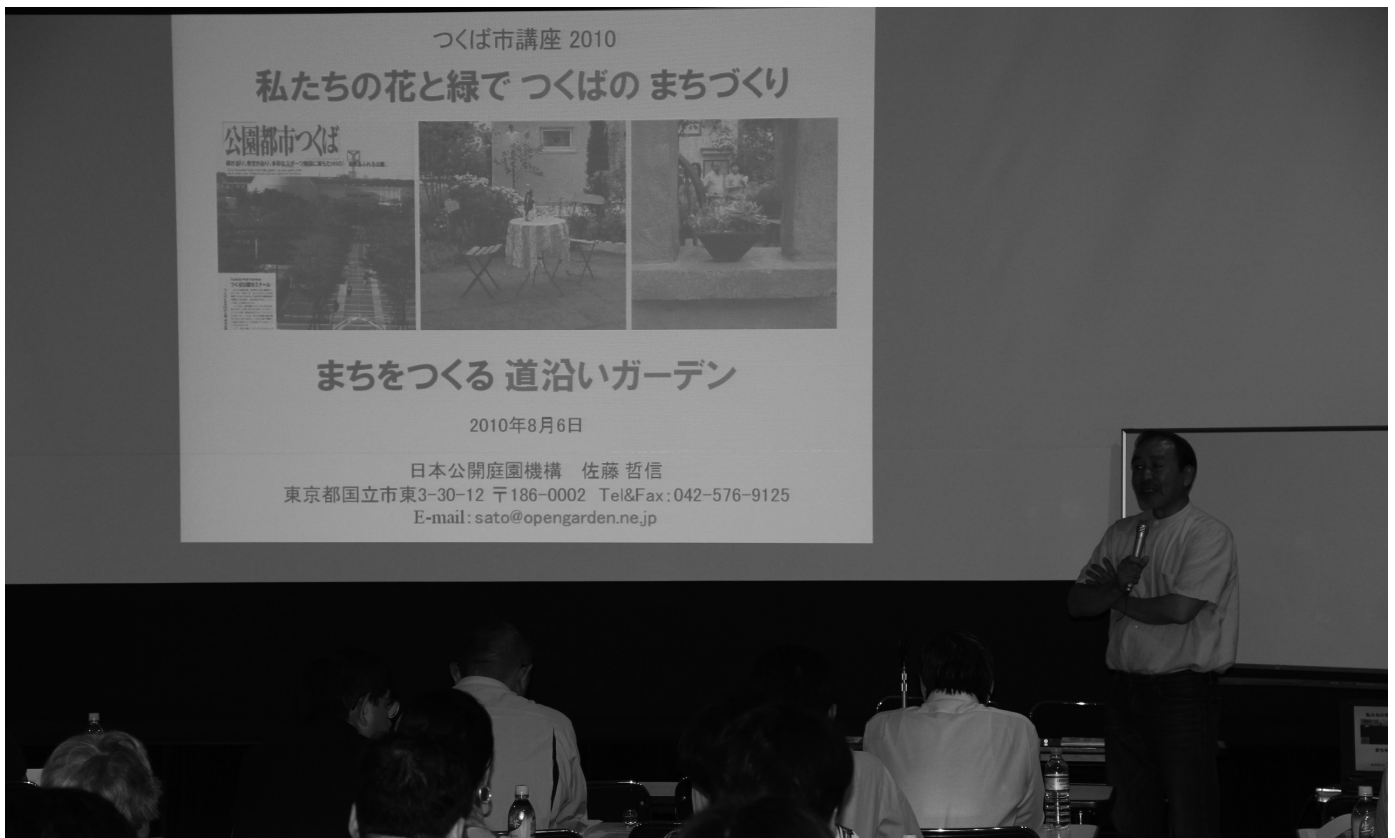


毎回大人気のチャレンジ・ザ・ガーデニングでは、参加者が思い思いの庭を作り上げて、記念撮影



花と緑で つくばのまちづくり

第7回「つくばの緑を考える」講演会 佐藤哲信氏が講演



講演する佐藤哲信 NPO 法人日本公開庭園機構代表

第7回「つくばの緑を考える」講演会が8月6日、つくば市吾妻のつくばセンタービル・つくばインフォメーションセンター3階で行われた。

「つくばの緑を考える」は、平成16年度から筑波都市整備株が主催、茨城県、つくば市、茨造協が後援して実施しているもの。前回は「美しい木姿の街路樹づくり」をテーマに実施した。

今回のテーマは、「私たちの花と緑でつくばのまちづくり」で、佐藤哲信氏を講師に迎えて行われた。佐藤氏は、イギリスのナショナルトラストやオープング

ーデン等に影響を受け、2000年にNPO法人日本公開庭園機構を創立。「オープンガーデン」「緑化政策提言」等を各地で提唱、実践し、「安全緑地活動」で、「国土交通大臣賞」、東京都公園協会「ガーデンデザイン賞」などを受賞。現在も同機構の代表を務め、各地のガーデニング愛好者、住宅関係者、設計家、各分野のデザイナー、教育関係者・、学生、行政関係者、市民活動団体などの会員とのネットワークを生かした活動を展開している。

当日は、佐藤氏のこれまでの取り組みやつくばにお

ける花と緑のまちづくりの可能性などについて、「まちづくりは道づくり、市民がつくる道沿いの景が道の風景になり、まちの景観になる」など、貴重な講演が行われた。



会場では、市民がつくるまちの緑、まちの安全について、各地の「安全緑地・模範例」調査のパネルも展示された

安全は、日々の対策が重要

第47回全国建設業労働災害防止大会が10月21日から22日にわたり、宮城県仙台市で開かれた。

大会のスローガンは「見えないリスクをみつけ出し みんなで実現職場の安全」で、初日は総合部会として、安全衛生表彰、顕彰基金による顕彰、建設業と労働基準行政についての講演、「脳を鍛える」をテーマに、ニンテンドーDS用ソフト「脳を鍛える大人のDSトレーニング」シリーズを監修するなど、多方面で活躍している川島隆太東北大学教授の講演が行われた。

2日目は、4つの部会に分かれ、建設業における足場からの墜落防止措置の実施状況に係る調査結果についてなど、厚労省や自治体、各種団体・企業の研究や取り組みなどが紹介され最後に、4部会共通の講演として、40年以上にわたり、都市緑化と建築緑化を考え続け、タンポポ・ハウス、ねむの木こども美術館など、多数の建築作品を手がけ、ニラ・ハウスでは、日本芸術大賞を受賞。一風変わった緑化を試みてきた藤森照信東京大学教授が「自然を生かした建築」をテーマに講演した。

造園工事業においても、安全対策は作業上の最も注意しなければならないことの一つであり、本号で紹介した剪定講習会でも『造園工事業の安全作業手順No.1 街路樹管理編』や『危険・予知・訓練(KYT)シート集 造園工事編』(ともに建設業労働災害防止協会発行)、さらに『街路樹剪定ハンドブック』(㈱日本造園建設業協会発行)の第5章「安全衛生管理」を資料として、安全対策について学んだ。

造園工事業における労働災害は、街路樹や高木の剪定、中低木の刈込み、草刈り、その他の維持管理作業中の労働災害が約半数を占めており、中でも、高木の剪定作業中が13%、街路樹の剪定作業中が7%と高い割合を占めており、造園工事の労働災害の中でも特に注意を喚起する必要がある。

また、㈱日本造園建設業協会が9月10日に大阪で開催した技術情報共有発表会でも安全に関するテーマが取り上げられ、日景敏彦氏(むつみ造園土木(株)工事主任)による『草刈機事故ゼロをめざして』は、草刈作業における飛石事故撲滅のため、より安全で効率化を図れる作業方法・手順を検討。アンケートから、刈払機の事故発生率が高く、原因はすべて飛石で、「刈払機取扱作業安全衛生教育」受講の有無が事故と相関。影響物件があるのに防護設備をしない、作業前の打ち合わせ、元請指示を受けず作業していることも分かった。

このため、今後の対策として、①防護施設の改良、②刈高を上げる、③「刈払機取扱作業安全衛生教育」の受講推進と作業手順書の作成見直しが考えられる。ヒューマンエラーによる事故であり、関心を持って貫うことが第一とした。

安全は、日々の対策が重要。この機会に、安全対策に努めたい。



『造園工事業の安全作業手順No.1 街路樹管理編』『危険・予知・訓練(KYT)シート集 造園工事編』

社 団 法 人 茨 城 県 造 園 建 設 業 協 会 会 員 名 簿

<県北支部>			支部長 中庭 隆夫		
(有)会沢造園	水戸市渡里町 2526	029-225-0067	(株)富山園建設	鹿嶋市大船津 2223	0299-82-0516
(株)市毛造園	ひたちなか市馬渡 1285-5	029-272-1334	常陸緑化土木(株)	鹿嶋市大字須賀 442	0299-82-4128
岩倉緑化産業(株)	笠間市福原字トウガ峰 800-3	0296-74-4468	日比谷殖産(株)	鹿嶋市武井釜 793-1	0299-69-1762
(株)植幸	水戸市栗崎町 1682	029-240-5008	(株)ミドリヤ	鉾田市大蔵 233-5	0291-39-6088
(株)植正園	水戸市常磐町 1-1-40	029-224-8766	山中造園土木(株)	神栖市筒井 1373-1	0299-92-0251
(株)海野ガーデン	ひたちなか市中根 5072	029-273-6013	豊造園(株)	神栖市筒井 1213	0299-92-2566
(有)エバタ造園	水戸市上国井町 1594	029-239-6322	(株)和鹿松園建設	神栖市太田 456-15	0479-46-0033
(株)大平造園土木	笠間市鯉淵 6241-42	0296-77-3021	<県南支部>		
(株)神永造園	ひたちなか市足崎 1287	029-285-0246	支部長 宮本 和雄		
(株)嶋志田造園建設	水戸市青柳町 3814-2	029-225-6052	(有)荒井緑化土木	つくば市篠崎 231-1	029-864-0825
環境保全事業(株)	那珂郡東海村村松 1033-1	029-282-8855	(株)飯塚農園土木	つくば市上里 390	029-847-0662
興和緑地建設(株)	水戸市白梅 1-3-23 興和ビル	029-225-6187	(株)市川造園建設	つくば市今鹿島 103	029-847-2554
(株)小澤造園	水戸市上水戸 1-4-38	029-224-7733	茨城県南造園土木 (業)	土浦市田中 3-2-1	029-822-3771
(株)小林造園	水戸市小吹町 2054-2	029-241-7587	(株)茨城光松園	取手市桑原 597	0297-73-2231
(有)小林農園	日立市折笠町 719	0294-43-5193	(株)浮間興業	つくば市片田 343	029-837-1603(代)
山水造園建設(株)	小美玉市小岩戸 334	0299-48-3030	オガ建設(株)	土浦市乙戸南 3-8-13	029-830-4300
(株)三陽造園土木	東茨城郡城里町小勝 718-2	0296-70-6061	(株)オキヤマ	つくば市要 109	029-864-0444
(株)信濃造園土木	ひたちなか市西大島 1-1-30	029-273-2756	(株)貝沢造園土木	つくば市谷田部 3524-2	029-837-0222
(有)十文字造園	ひたちなか市佐和 1468	029-285-0879	(株)川上農場	つくばみらい市小張 4041	0297-58-6518
(株)松風園	ひたちなか市長砂 625-2	029-285-3210	菊地植木建設(株)	取手市桑原 1104	0297-73-3241
昭和造園土木(株)	笠間市笠間 4358-2	0296-72-5104	(株)小久保造園土木	つくば市小田 2830	029-867-3399
(株)植心園	那珂市本米崎 2702	029-298-1498	(有)古平園	つくば市蓮沼 10	029-864-0777
(有)鈴木グリーン企画	水戸市小吹町 1555-9	029-244-2700	(株)坂田園芸	土浦市上坂田 610	029-862-2431
(有)鈴木緑化サービス	水戸市萱場町 747-2	029-253-3910	佐藤造園土木(有)	つくば市南中妻 750	029-836-0225
(株)砂押園芸	ひたちなか市高野 48	029-285-0233	(株)芝良	つくば市作谷 3438-7	029-869-0311
(有)成樹園	水戸市平須町 1846	029-241-0238	スズキ造園土木(株)	つくば市寺貝 1011-1	029-869-0500
(株)石翠園	水戸市平須町 2-97	029-241-0404	第一造園土木(株)	土浦市大岩田 534	029-821-3708(代)
(株)千本杉	那珂市菅谷 605-21	029-298-0575	大成造園土木(株)	土浦市西並木 3600	029-822-2311
(株)大京園	水戸市姫子 1-41-1	029-253-0615	(株)千代田	かすみがうら市横堀 287	0299-59-4068
(株)大子造園土木	久慈郡大子町矢田 910-1	0295-72-0001	つくば都市緑化(株)	つくば市下別府 489-81	029-847-6439
(株)高砂造園	水戸市堀町 2303	029-251-9157	土浦造園(株)	土浦市佐野子 1061-1	029-821-3585(代)
(有)立原緑地土木	水戸市飯島町 554	029-251-5081	遠野緑地建設(株)	つくば市東光台 1-19-4	029-847-5282
(株)田寺緑地土木	水戸市吉沼町 965	029-227-3388	常盤造園建設(株)	取手市駒場 4-5-22	0297-73-0551
(株)田中造園土木	笠間市箱田 1167-1	0296-72-1027	(株)トヨシマ総合建設	つくば市上横場 2157-1	029-836-5959
(株)タナカ築庭	水戸市石川町 2-4074-8	029-253-4128	(株)直井造園土木	つくばみらい市日川 571	0297-52-2600
常磐造園(株)	水戸市酒門町 3218-1	029-248-0081	(株)野堀造園土木	つくば市遠東 254-1	029-847-3678
(株)都市緑地サービス	ひたちなか市中根 3646-6	029-273-7662	橋本造園土木(株)	つくば市大角豆 2012-36	029-851-2547
(株)中庭造園土木	那珂市横堀 660	029-298-3291	ヒタチ緑化(株)	つくばみらい市簡戸 103	0297-52-3251
(株)日本造園	水戸市見川 5-1251-63	029-229-8840	不二造園土木(株)	土浦市佐野子 655	029-821-5438
(株)沼田緑化園	水戸市笠原町 1691-2	029-243-0123	(有)モリタグリーン工業	牛久市牛久町 3318-8	029-872-0336
(株)橋本農園	那珂郡東海村豊岡 466	029-282-2388	吉岡緑地(株)	龍ヶ崎市田町 3026-6	0297-64-1121
(資) 幡弁商店緑化部	小美玉市小川 1488	0299-58-2002(代)	吉沼造園土木(株)	つくば市吉沼 2000	029-865-0177
飛竜造園(株)	那珂市堤 302	029-298-7945	緑化植産(株)	つくば市若栗 913	029-876-0606
(株)水庭農園	日立市本宮町 5-8-6	0294-24-3228	(株)若倉	つくば市島名 652	029-847-7397
(株)水戸グリーンサービス	水戸市堀町 959	029-225-2754	<県西支部>		
水戸緑地建設(株)	水戸市元吉田町 1852-86	029-248-8700	支部長 山口 喜弘		
(株)宮嶋造園土木	東茨城郡茨城町小幡 68-56	029-292-5787	(有)アイタ	下妻市半谷 430-42	0296-44-5296
(有)望月造園	東茨城郡茨城町駒場 1802	029-292-2752	(有)飯村造園土木	筑西市小川 1724-1	0296-28-0008
(有)山喜園	高萩市下手綱 1485	0293-23-6935	稲芝造園建設(株)	筑西市新治 2003-88	0296-57-2045
(株)吉沢緑化造園	日立市水木町 2-21-12	0294-52-0712	(株)岩井造園土木	坂東市大口 2052-1	0297-39-2547
緑地企画(株)	水戸市青柳町 3657-421	029-302-4770	(株)川上造園土木	古河市東山田 1924	0280-78-1312
(株)和香園	ひたちなか市佐和 1735	029-285-0306	(有)小竹農園	下妻市五箇 201	0296-43-4622
<鹿行支部>			(株)下館造園	筑西市玉戸 1013-39	0296-28-0069
安藤造園(株)	神栖市矢田部 5806	0479-48-0059	常緑工業(株)	常総市中妻町 5192	0297-22-7106
(株)大賀志造園土木	神栖市石神 439	0299-92-1695	(株)成美造園	常総市豊岡町乙 1234-18	0297-27-2281
大塚造園建設(株)	神栖市筒井 1262-2	0299-92-0530	(株)関城造園	筑西市関本肥土 362	0296-37-3195
大根造園土木	神栖市矢田部 3272	0479-48-3678	塚田造園建設(株)	桜川市真壁町源法寺 704	0296-55-1587
(株)鹿島ガーデン	鹿嶋市宮中 6-6-9	0299-83-3111	つくばクリーン産業(株)	下妻市北大宝 257-1	0296-44-2004
鹿島花壇土木(株)	神栖市柳川 1707	0479-46-0044	中嶋産業(株)	結城市小林 1424	0296-32-8282(代)
鹿島庭園(株)	鹿嶋市宮中 1992-1	0299-82-2045	(有)中田造園	下妻市北大宝 460-2	0296-44-5432
(株)水郷園建設	行方市四鹿 207-1	0299-73-2006	(有)中山造園土木	坂東市辺田 955	0297-35-0644
(株)辻田造園建設	鹿嶋市下塙 886-3	0299-82-9097	山口造園(株)	筑西市倉持 629	0296-52-2350
(有)藤和造園土木	神栖市矢田部 3332	0479-48-0468	(有)吉原グリーン	下妻市高道祖 2635	0296-43-7122
			(株)ワイエスケイ	筑西市乙 836	0296-25-0005